

R7.7.16.

**創造工学科  
第一学年**

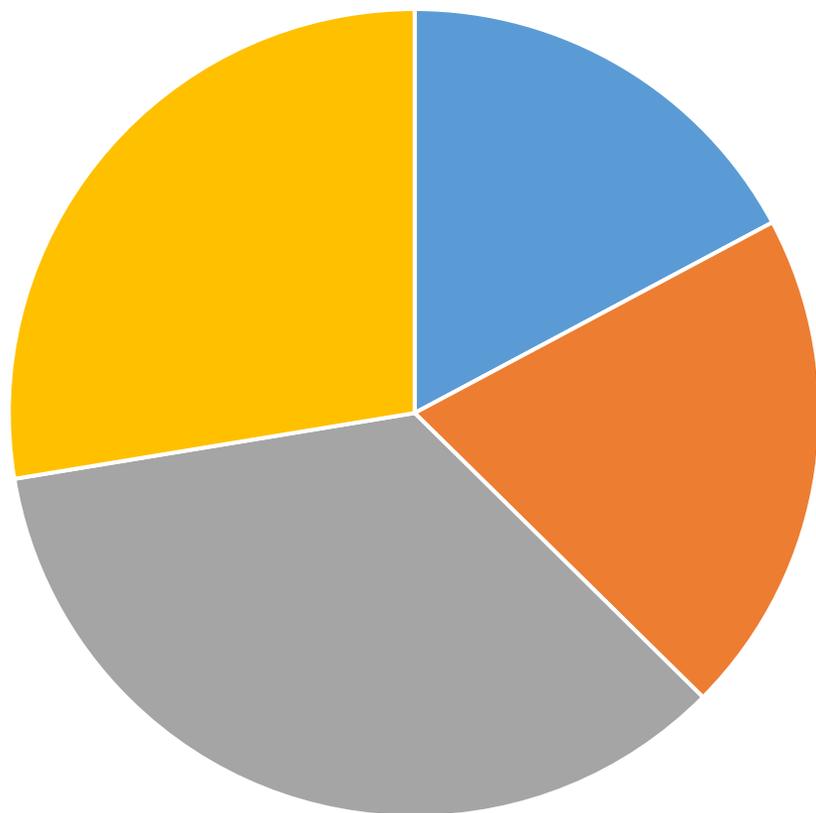
**第2回**

**コース・系選択  
支援ガイダンス**



# 第1回コース・系配属希望調査について 〈学年全体〉

第1希望分野の割合



機械 17%(28人)

電気・電子 20%(33人)

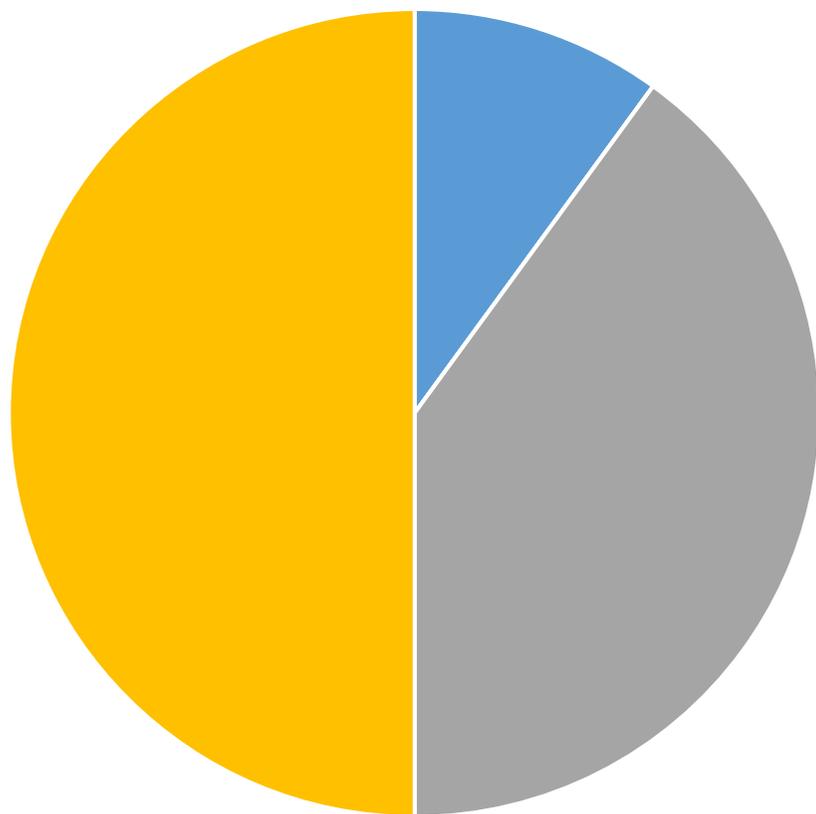
情報 35%(57人)

化学・生物 28%(45人)

■ 機械 ■ 電気・電子 ■ 情報 ■ 化学・生物

# 第1回コース・系配属希望調査について 〈デジタルデザインコース先行配属学生〉

第1希望系の割合



機械 10%(1人)

電気・電子 0%(0人)

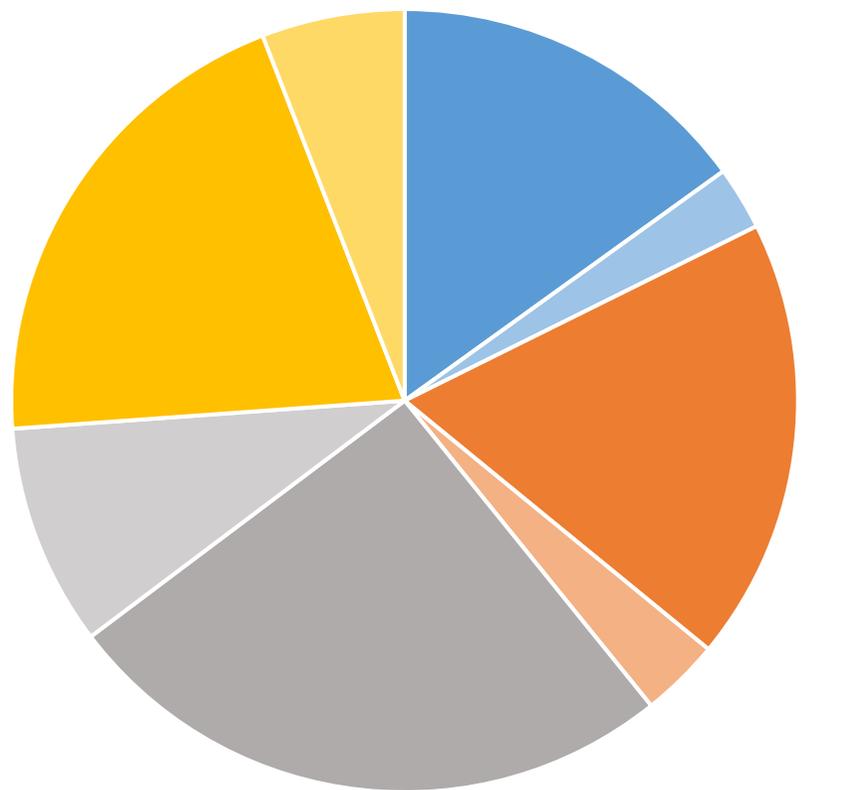
情報 40%(4人)

化学・生物 50%(5人)

■ 機械 ■ 電気・電子 ■ 情報 ■ 化学・生物

# 第1回コース・系配属希望調査について 〈デジタルデザインコース先行配属以外の学生〉

第1希望コースの割合

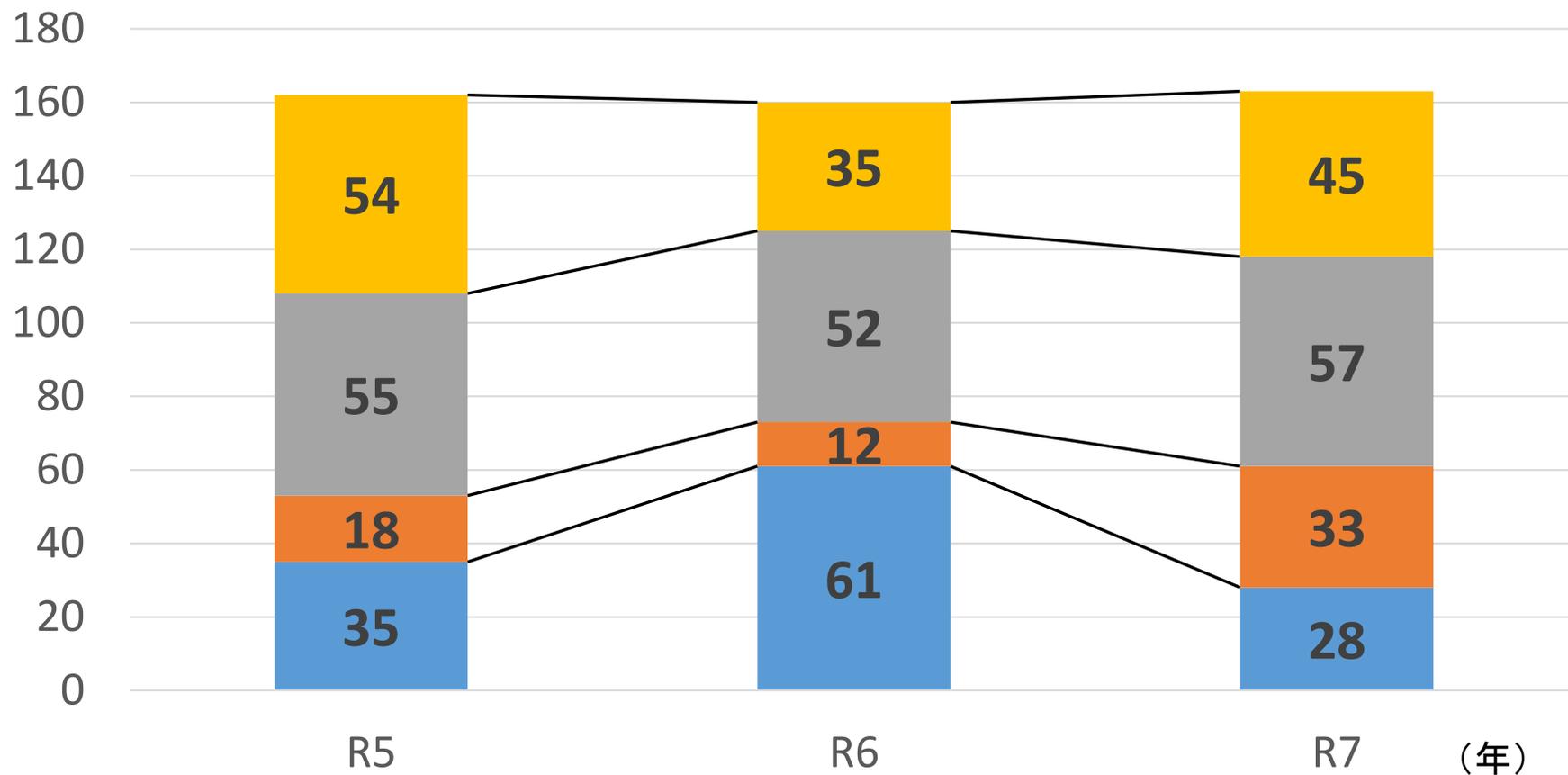


■ 機械      ■ DD機械      ■ 電気・電子      ■ DD電気・電子  
■ 情報      ■ DD情報      ■ 化学・生物      ■ DD化学・生物

機械	15%(23人)
DD機械	3%(4人)
電気・電子	18%(28人)
DD電気・電子	3%(5人)
情報	25%(39人)
DD情報	9%(14人)
化学・生物	20%(31人)
DD化学・生物	6%(9人)

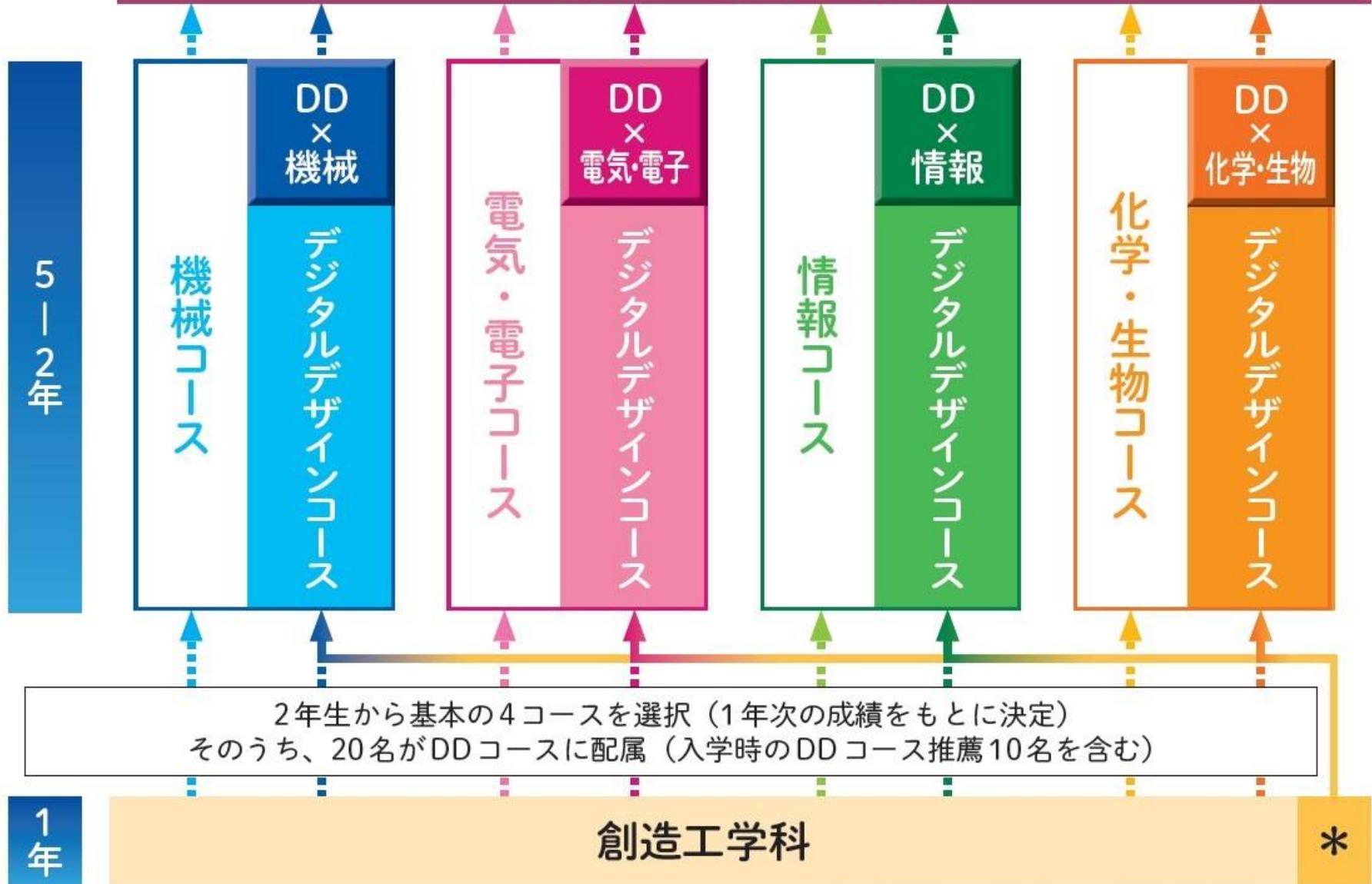
# R5, R6年との比較(第1回希望調査)

(人)



■ 機械コース ■ 電気・電子コース ■ 情報コース ■ 化学・生物コース

専攻科・他大学・就職



2年生から基本の4コースを選択（1年次の成績をもとに決定）  
そのうち、20名がDDコースに配属（入学時のDDコース推薦10名を含む）

創造工学科

\*

**コース・系の配属は学業成績で決定**

# 配属方法(デジタルデザインコース先行配属学生)

- 後期中間試験時点のコース全体の学業成績1番の者から順番に希望する各系へ配属します。
- 各系の配属人数は情報系3名まで、機械系、電気・電子系・化学・生物系それぞれ5名までとします。
- 配属人数の枠が埋まった時点で、第2希望の系、次いで第3希望の系、次いで第4希望の系の順序で配属します。

# 配属方法(デジタルデザインコース先行配属学生)

●配属に用いる後期中間試験時点の学業成績については、**次の成績の合計点**とします。

- ・**通年で開講する科目**

後期中間試験成績。ただし、後期中間試験を実施しない科目は**前期末試験成績**を使用する。

- ・**前期のみ開講科目**

**前期末試験成績**

- ・**後期のみ開講科目**

**後期中間試験成績**

# 配属方法(デジタルデザインコース 先行配属以外の学生)

●学年末の学年全体の学業成績1番の者から順番に希望する各コース・系へ配属します。

●各コース・系の配属人数は次のとおりとします。

デジタルデザインコース…10名

〈内訳〉情報系…1名程度

機械系、電気・電子系、化学・生物系…各1～4名程度

情報コース…40名

機械コース、電気・電子コース、化学・生物コース…各30～40名

# 配属方法(デジタルデザインコース 先行配属以外の学生)

- 配属人数の枠が埋まった時点で、第2希望のコース・系、次いで第3希望のコース・系、次いで第4希望のコース・系の順序で配属します。
- 配属に用いる学年末の学業成績については、**現在履修している全教科(音楽や保健体育も含む)の合計点**となります。

# WEBシラバスについて

[https://syllabus.kosen-k.go.jp/Pages/PublicDepartments?school\\_id=09&lang=ja](https://syllabus.kosen-k.go.jp/Pages/PublicDepartments?school_id=09&lang=ja)  
にアクセス。

もしくはQRコードを読み取ってWebへアクセス。



こんな感じで表示されます。

シラバス(授業計画)を確認することが  
出来ます。

※1年生の授業科目は創造工学科の  
全コースに共通して掲載中

🏠高専Webシラバス

🏠ホーム / 鶴岡工業高等専門学校

## 鶴岡工業高等専門学校

学科一覧

専攻科一般科目・共通専門科目

[本年度の開講科目一覧](#) [本年度開講科目とMCCの対応](#) [カリキュラムマップ \(MCC\)](#) [カリキュラムマップ \(本科\)](#)  
[カリキュラムマップ \(専攻科\)](#)

生産システム工学専攻

[本年度の開講科目一覧](#) [本年度開講科目とMCCの対応](#) [カリキュラムマップ \(MCC\)](#) [カリキュラムマップ \(本科\)](#)  
[カリキュラムマップ \(専攻科\)](#)

創造工学科 (機械コース)

[本年度の開講科目一覧](#) [本年度開講科目とMCCの対応](#) [カリキュラムマップ \(MCC\)](#) [カリキュラムマップ \(本科\)](#)  
[カリキュラムマップ \(専攻科\)](#)

創造工学科 (電気・電子コース)

[本年度の開講科目一覧](#) [本年度開講科目とMCCの対応](#) [カリキュラムマップ \(MCC\)](#) [カリキュラムマップ \(本科\)](#)  
[カリキュラムマップ \(専攻科\)](#)

創造工学科 (情報コース)

[本年度の開講科目一覧](#) [本年度開講科目とMCCの対応](#) [カリキュラムマップ \(MCC\)](#) [カリキュラムマップ \(本科\)](#)  
[カリキュラムマップ \(専攻科\)](#)

創造工学科 (化学・生物コース)

[本年度の開講科目一覧](#) [本年度開講科目とMCCの対応](#) [カリキュラムマップ \(MCC\)](#) [カリキュラムマップ \(本科\)](#)  
[カリキュラムマップ \(専攻科\)](#)

科目区分	授業科目	科目番号	単位種別	単位数	学年別週当授業時数																担当教員	履修上の区分				
					1年				2年				3年				4年						5年			
					前		後		前		後		前		後		前		後				前		後	
					1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q			1Q	2Q	3Q	4Q
一般	必修	英語Ⅱ	0005	履修単位	3	3	3															丹生 直子,阿部 秀樹				
一般	必修	英語Ⅰ会話	0006	履修単位	1	2																Paul Hopkins				
一般	必修	保健・体育Ⅰ(保健)	0007	履修単位	1	1	1															本間 浩二				
一般	必修	地理	0008	学修単位	3	1	1															山田 充昭,橋間 一彦				
一般	必修	倫理	0009	学修単位	2	1	1															山田 充昭,石井 智子,土岐 秀昭				
一般	必修	音楽	0010	履修単位	1	1	1															門脇 博子				
一般	必修	保健・体育Ⅰ(体育)	0011	履修単位	2	2	2															本間 浩二				
一般	必修	国語Ⅰ	0012	学修単位	3	2	1															森木 三穂				
一般	必修	英語Ⅰ文法	0013	履修単位	2	2	2															菅野 智城,尾形 さわ				
一般	必修	数学Ⅰ																				野々村 和晃,上松 和弘,田阪 文規,木村 太郎,花元 誠一,平井 祐紀				
一般	必修	数学Ⅱ																				野々村 和晃,上松 和弘,田阪 文規,木村 太郎,花元 誠一,平井 祐紀				
一般	必修	化学Ⅰ		履修単位	3	3	3															斎藤 菜摘				
一般	必修	生物		履修単位	1		2															南 淳				
一般	必修	物理Ⅰ	0018	履修単位	1		2															大西 宏昌				
専門	必修	情報リテラシー	0001	履修単位	2	4																遠藤 博寿,伊藤 卓朗				
専門	必修	地域コミュニティ学	0002	学修単位	1	1																神田 和也,伊藤 卓朗				
専門	必修	創造基礎実習	0003	履修単位	2	2	2															矢吹 益久,和田 真人,田中 勝,金 帝演,タン,伊藤 滋啓,佐藤 司				
専門	必修	総合工学Ⅰ	0004	履修単位	1		2															森永 隆志,荒船 博之,大西 宏昌,高橋 聡,松橋 将太,伊藤 卓朗				
一般	必修	英語Ⅳ	0019	履修単位	3			3	3													田邊 英一郎				
一般	必修	英語Ⅲ 会話	0020	履修単位	1				2													Paul Hopkins,阿部 秀樹				
一般	必修	美術	0021	履修単位	1			2														今野 安健				
一般	必修	歴史Ⅰ	0022	学修単位	3			2	2													山田 充昭				
一般	必修	保健・体育Ⅱ	0023	履修単位	2			2	2													松橋 将太				
一般	必修	国語Ⅱ	0024	学修単位	3			2	1													森木 三穂,板垣 悦子				
一般	必修	英語Ⅲ	0025	履修単位	2			2	2													富樫 恵				
一般	必修	数学Ⅲ	0026	履修単位	4			4	4													上松 和弘,田阪 文規,野々村 和晃,木村 太郎,花元 誠一,平井 祐紀				

科目名をクリック



すると、シラバスの内容が表示されます。

## 創造基礎実習

### 科目基礎情報

学校	鶴岡工業高等専門学校	開講年度	令和05年度(2023年度)
授業科目	創造基礎実習		
科目番号	0003	科目区分	専門 / 必修
授業形態	実験・実習	単位の種別と単位数	履修単位: 2
開設学科	創造工学科（機械コース）	対象学年	1
開設期	通年	週時間数	2
教科書/教材	配布冊子, プリント		
担当教員	矢吹 益久, 和田 真人, 田中 勝, 金 帝演, タン, 伊藤 滋啓, 佐藤 司		

### 到達目標

技術者として必要な基礎知識, スキルを得る演習, 実習の意味を理解し, 必要に応じて活用できることを目標にする

### ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1 実習内容についてレポートにまとめ、報告する事ができる	各項目での実習内容をレポートにまとめることができる	各項目での実習内容の概要を説明できる	各項目での実習内容を説明できない
評価項目2 自分の適性に合うか判断するために、各コースの特徴を理解できる	実習を通して各コースの特徴を把握し、自分の適性と比較検討ができる	実習を通して各コースの特徴を説明できる	実習を通して各コースの特徴を説明できない

### 学科の到達目標項目との関係

(G) 機械工学分野を主とした幅広い知識と技術を活用して、実験・実習による実践力を身につける。

[説明](#)

### 教育方法等

#### 概要:

技術者として必要な基礎知識, スキルを得るため、機械、電気・電子、情報、化学・生物に関する実習を行う

#### 授業の進め方・方法:

機械、電気・電子、情報、化学・生物の4項目について、各項目6回(90分授業/1回)の実習を行う。最終ターンにおいては、再度各コースの用意した実習内容を受講しコースの特徴を理解する。

#### 注意点:

- 各項目の実習で使用する用具等を事前に確認し、忘れずに持参すること
- 授業は別途配布されるクラスごとの実習順番表に基づいて実施する。各自事前確認して、受講すること
- 各項目は課題、レポート内容等で各項目で評価する。全コースの成績を総合して成績評価する

# 授業の属性・履修上の区分

 アクティブラーニング

 ICT 利用

 遠隔授業対応

 実務経験のある教員による授業

## 授業計画

	週	授業内容	週ごとの到達目標
1stQ	1週	ガイダンス	授業の目的、進め方について理解できる。
	2週	機械実習1 機械設計における製図の必要性、文字・線の書き方	製図の目的、製図法に基づいた文字・線の書き方を説明できる。
	3週	機械実習2 投影図の作図実習	製図法に基づいた投影図を理解し描くことができる。
	4週	機械実習3 等角図、キャビネット図の作図実習	製図法に基づいた等角図、キャビネット図を理解し描くことができる。
	5週	機械実習4 機械工学における3Dデータの活用、3Dモデリング実習	機械工学における3Dデータの活用を理解し、3Dモデリングを説明できる。
	6週	機械実習5 3Dプリンティング実習、3Dスキャニング実習	3Dプリンティング、3Dスキャニングを説明できる。
	7週	機械実習6 実習工場設備紹介、機械コース紹介	機械工学の知識と社会の関りについて説明できる。
2ndQ	8週	電気・電子実習1 実習のすすめ方、安全教育、テスターの製作（はんだごての使い方と抵抗素子およびダイオードのはんだ付け）	電気・電子実験を安全に行うための基本的事項が説明できる。はんだごてを適切に使い、基板に抵抗素子およびダイオードを確実にはんだ付けすることができる。
	9週	電気・電子実習2 テスターの製作(コンデンサおよび各種部品のはんだ付けとテスターの組み立て)。	半導体素子をはんだ付けするときの注意点が説明できる。コンデンサおよび各種部品を基板に確実にはんだ付けし、テスターを完成させることができる。
	10週	電気・電子実習3 導電ペンによる電気回路製作	導電ペンと紙を使って、ダイオードや抵抗を接続した簡単な電気回路が作製できる。
	11週	電気・電子実習4 テスターを使用した測定実験	作製したテスターを使用して、抵抗素子の抵抗値、電気回路の抵抗にかかる直流電圧、電気回路に流れる直流電流を測定することができる。
	12週	電気・電子実習5 豆電球を使った回路の実験	乾電池や豆電球を導線で直列や並列に接続した回路を製作し、電気回路に流れる電流および豆電球の電圧を測定することができる。
	13週	電気・電子実習6 ダイオードの実験、電気・電子コースの紹介	ダイオードを使った電気回路を製作し、ダイオードに流れる電流およびダイオードの電圧を測定することにより、ダイオードの特性を考察することができる。電気・電子コースの概要が説明できる。
	14週	情報実習1 C言語の歴史、C言語の基本	C言語の歴史、プログラムの実行の仕組みが説明できる。
	15週	情報実習2 変数について学ぶ	変数の仕組みを知り、変数の型と宣言方法を説明できる。
3rdQ	1週	情報実習3 式と演算	式と演算を理解し、式と演算を意識したプログラムが作成できる。基礎的なプログラムを作成することができる。
	2週	情報実習4 C言語による実習（総和、平均を求める）	式と演算を理解し、式と演算を意識したプログラムが作成できる。基礎的なプログラムを作成することができる。
	3週	情報実習5 C言語による実習（2次方程式の解を求める、2つの直線の交点を求める）。	2次関数、指数関数を理解し、プログラムが作成でき、グラフが作成できる。同一の問題に対し、それを解決できる複数のアルゴリズムが存在していることを説明できる。

下の方へスクロールすると、  
授業計画が見れます。

# ガイダンス資料について

本校HP → 学生生活 で確認できます。

(<http://www.tsuruoka-nct.ac.jp/gakusei/>)

The screenshot shows the website's navigation menu with categories: 学校案内, 学科・専攻科, 入試情報, 学生生活, 就職・進学, 教育・研究, 産学官金, and イベント等. A callout box highlights the '第1回の資料を掲載中' (First issue of materials is being posted) under the '学生生活' (Student Life) category. The main content area features several article cards, with the first one, 'コース・系選択支援ガイダンス' (Course/Department Selection Support Guide), highlighted with a red border. This card lists the first four issues of the guide and includes a '続きを読む' (Read More) button. Other visible cards include '入学料・授業料・諸納付金' (Tuition and Fees), '奨学金' (Scholarships), '授業料免除・就学支援金制度' (Tuition Waiver and Student Support Fund System), '校内電子掲示板' (In-campus Electronic Bulletin Board), and '証明書の申込・発行について' (About Application and Issuance of Certificates). A right-hand sidebar lists various student life topics such as '学生会の活動' (Student Council Activities), '行事予定表' (Event Schedule), and '総合メディアセンター' (General Media Center).

学校案内	学科・専攻科	入試情報	学生生活	就職・進学	教育・研究	産学官金	イベント等
<b>第1回の資料を掲載中</b>							
<a href="#">続きを読む</a> <a href="#">検索</a>							
<b>学生生活</b>							
学生会の活動							
学生寮のご案内							
行事予定表							
学生便覧							
総合メディアセンター							
学生食堂							
コース・系選択支援ガイダンス							
入学料・授業料・諸納付金							
奨学金							
授業料免除・就学支援金制度							
校内電子掲示板							
(在学生向け) 諸手続きについて							
証明書の申込・発行について							
いじめ防止等基本計画							
感染症による出席停止							
特別警報発表時の措置							

コース・系選択支援ガイダンス

第1回コース・系選択支援ガイダンス 第2回コース選択支援ガイダンス 第3回コース選択支援ガイダンス 第4回コース選択支援ガイダンス

[続きを読む](#)

入学料・授業料・諸納付金

【入学料・授業料】区分金額備考  
入学料 84,600円 入学手続き時にのみ納入 → 入学料の免除・猶予・支援金について...

[続きを読む](#)

奨学金

経済的理由により修学が困難な学生に対して、本校独自の奨学金給付制度（学業支援金）や日本学生支援機構、民間団体等の奨学金制度があり、選考のうえ奨学金が給付・貸与※されます。※ 給付型...

[続きを読む](#)

授業料免除・就学支援金制度

【対象：本科1～3年生】 就学支援金（高等学校等就学支援金）制度 家庭の状況に関わらず、全ての意志ある高校生等が安心して勉学に打ち込める社会をつくるため、国の費用により、学生の...

[続きを読む](#)

校内電子掲示板

日本教育公務員弘済会大学給付奨学生（予約型）（2025.6.5更新） フソウ育英奨学生の募集（2025.6.5更新） 関電工奨学生の募集（2025.6.4更新） 川村育英会奨...

[続きを読む](#)

証明書の申込・発行について

1. 申込方法 必要事項を記入した諸証明書発行申請書、身分を証明できるもののコピー（運転免許証・パスポート等のコピー）、宛先明記・切手貼付された返信用封筒を...

[続きを読む](#)

# コース・系希望調査について

## R7 第2回コース・系配属希望調〈デジタルデザインコース先行配属学生以外用〉

「第1回コース・系選択支援ガイダンス」を受けて、現時点で希望するコースを下記フォームより回答してください。  
必ず第4希望まで回答して下さい。合わせて、DDコースを希望するかについても回答してください。  
なお、今回集計した希望と前期中間試験の結果に基づき配属シミュレーションを行い、結果をお知らせいたします。

【回答締切】7月23日（水）17時

【コース名】機械コース  
電気・電子コース  
情報コース  
化学・生物コース

こんにちは、教務係さん。このフォームを送信すると、所有者に名前とメールアドレスが表示されます。

\* 必須

1. あなたのクラスを選択してください \*

1組

2組

3組

4組

2. あなたの出席番号を記入してください（例：1番→01, 11番→11） \*

- ガイダンス終了後、Teamsにて希望調査のURLを掲載します。
- 第1希望～第4希望まで必ず記入してください。
- 締切は【7月23日（水）】とします。

# 第1回コース・系配属希望調査で寄せられた質問への回答

No.	分類	質問内容	回答者	回答内容
1	授業関係	電気・電子コースではどんなことを学んだり体験しますか？	電気・電子コース長	<p>コースでは、電気・電子回路、情報通信、電力などの専門科目を学んでいきます。また、電気・電子工学の分野は、専門の幅が非常に広く、上記の他にコンピュータの仕組みを学ぶ計算機工学、ソフトウェアとしてC言語、マルチメディアにとっては必須のデジタル信号処理についても学んでいきます。体験については、実験・実習の中で、トランジスタの増幅回路、パワーエレクトロニクスの実験、太陽電池の特性試験、ロボットプログラミングなどを体験します。</p>
2	研究関係	DDコースでは「研究テーマは自由」との説明がありましたが、DDコース以外では研究テーマを自分で決められないということですか？	教務主事	<p>DDコースにおける研究テーマの自由、というのはデジタルデザイン実践工学の授業にて、実施するテーマでの内容です。DDコースの学生もどれかの系に所属して、研究室に配属され、卒業研究テーマに関しては、配属先の指導教員と相談の上、テーマ決定をします。</p> <p>卒業研究でのテーマは本科で卒業する場合、専攻科に進学する場合によってもテーマ設定が変わりますので、もし希望する卒業研究テーマがあれば、担当となりそうなコース長に自分の近いテーマとなる先生が誰かなのかを紹介してもらうのが良いと思います。</p> <p>DDコースの研究テーマ ⇒ デジタルデザイン実践工学で取り組むテーマ 全コースの卒業研究テーマ ⇒ 指導教員と相談して決定</p>

# 教育課程表の修正・補足について

## 修正前

(令和7年度 第1学年に係る教育課程)

創造工学科								
区分	授業科目	単位数	学年別履修単位数					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
学科共通必修科目	情報リテラシー	2	1	1				I・II
	地域コミュニティ学	1	1 <sup>*(-)</sup>					
	総合工学	1	1					I
	創造基礎実習	2	2					I
	総合情報工学	1	1					I
	応用数学	5				3	2 <sup>*(-)</sup>	I・II
	応用物理	2			2			I
	卒業研究	12					12	
履修単位数	26	6	1	2	3	14		

\*印は学則第13条3項に基づく学修単位

\*(-) は講義、\*(二)は演習、ゼミ、\*(三)は実験、実習である

## 修正後

(令和7年度 第1学年に係る教育課程)

創造工学科								
区分	授業科目	単位数	学年別履修単位数					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
学科共通必修科目	情報リテラシー	2	1	1				I・II
	地域コミュニティ学	1	1 <sup>*(-)</sup>					
	<u>デジタルデザイン応用工学※</u>	3	1	1	1			I～III
	総合工学	1						I
	創造基礎実習	2	2					I
	<u>総合デジタルデザイン工学※</u>	3	1	1	1			I～III
	総合情報工学	1						I
	応用数学	5				3	2 <sup>*(-)</sup>	I・II
	応用物理	2			2			I
	卒業研究	12					12	
履修単位数	26	6	1	2	3	14		

\*印は学則第13条3項に基づく学修単位

\*(-) は講義、\*(二)は演習、ゼミ、\*(三)は実験、実習である

※入学時デジタルデザインコース所属の学生のみ受講する

# 教育課程表の修正・補足について

(令和7年度 第1学年に係る教育課程)

創造工学科 (デジタルデザインコース 機械系)								
区分	授業科目	単位数	学年別履修単位数					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目 (主要基礎科目)	総合デジタルデザイン工学	3		1	1			I～III
	<u>総合情報工学</u>	1	1					I
	デジタルデザイン応用工学	3		1	1			I～III
	<u>総合工学</u>	1	1					I
	デジタルデザイン実践工学	4		2	2			II・III
	工学実験・実習	4		2	2			I～II
	機械製図	2		2				
	材料力学	2			2			I
	情報処理	2		1	1			I・II
	電気基礎	2		1	1			I・II
	材料学	2			2			I
工業力学	2			2				
履修単位数	28	2	10	14	0	0		
必修	総合工学ゼミ	1				1		
	総合デジタルデザイン工学	1				1		IV
	デジタルデザイン応用工学	1				1		IV
	デジタルデザイン実践工学	4				2	2	IV・V
	工学実験・実習	5				3	2	III・IV
	情報処理	1				1		III
	材料学	1				1		II
	応用物理	2				2 <sup>*(-)</sup>		II
	材料力学	2				2 <sup>*(-)</sup>		II

・1学年の「総合情報工学」と「総合工学」は入学時デジタルデザインコース以外に所属の学生のみ受講する



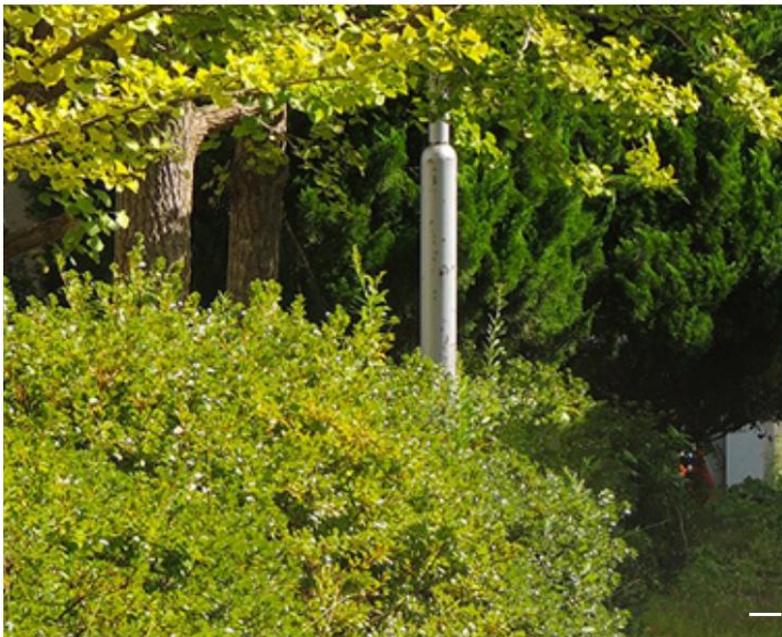
# コース・系選択支援ガイダンス 卒業後の進路について

キャリア支援委員会委員長  
本間 浩二

同資料は本校ホームページに掲載します。

(トップページ>学生生活>コース・系選択支援ガイダンス)

<https://www.tsuruoka-nct.ac.jp/gakusei/guidance/>



- 行事予定表
- 校内電子掲示板
- 学生便覧
- 学生の体育・文化活動
- 学生寮のご案内
- 情報メディアセンター・図書広報室 (図書館)
- 学生食堂
- コース選択支援ガイダンス
- 入学科・授業料・諸納付金
- 奨学金
- 授業料免除・就学支援金制度
- 証明書の申込・発行について
- (在学生向け) 諸手続きについて
- インフルエンザ情報
- いじめ防止等基本計画
- 学生会の活動



受験生の皆様へ



保護者の皆様へ



企業の皆様へ

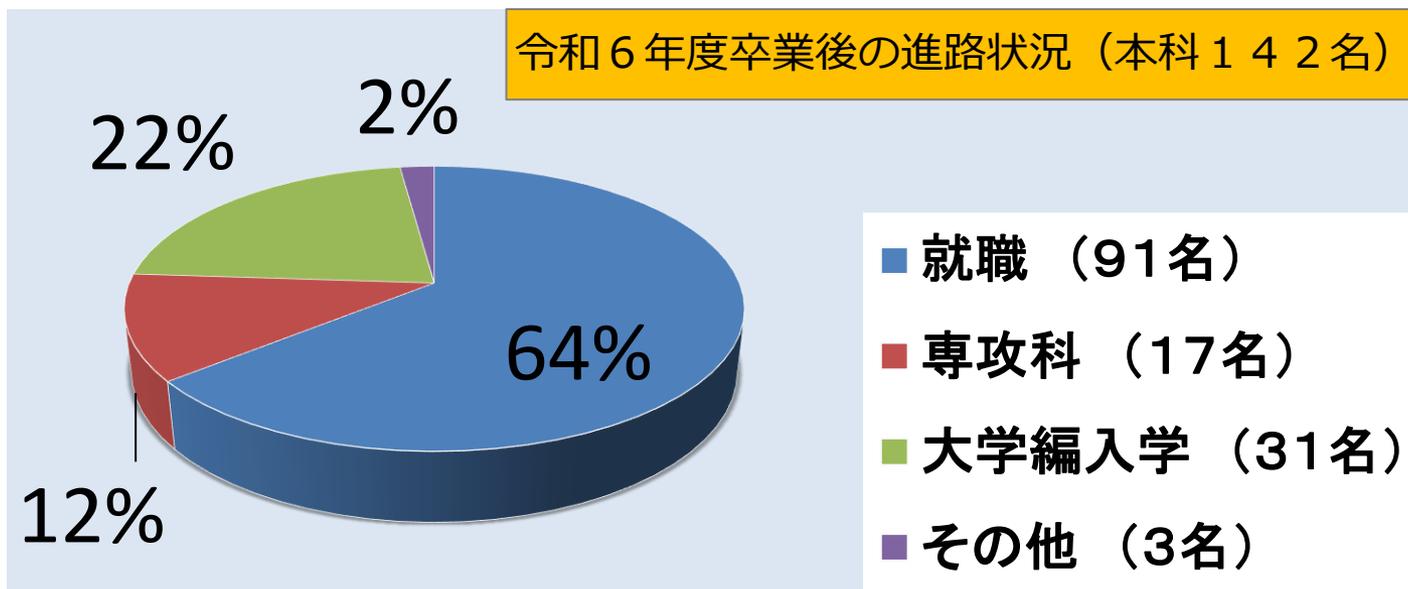


卒業生の皆様へ

検索

学生募集案内

## 令和6年度 卒業生進路状況(本科全体の状況)



本科求人倍率

令和4年度 10.5倍  
令和5年度 12.0倍  
令和6年度 12.0倍

専攻科求人倍率

令和4年度 52.2倍  
令和5年度 65.8倍  
令和6年度 56.0倍



# 令和6年度 コースごとの求人倍率

コース	卒業者数	進学者数	就職者数	県内就職	県外就職	その他 自営	求人数	求人倍率
機 械	24	7	17	6	11	0	292	17.2
電気・電子	35	13	21	5	16	1	316	15.0
情 報	40	13	27	1	26	0	286	10.6
化学・生物	43	16	26	4	22	1	214	7.9

# 卒業生の主な就職先

過去3か年（令和4年度～令和6年度卒）

## ◆就職について

- ・企業と学校との信頼関係に基づく**学校推薦制度**が主です。
- ・専門コースの卒業研究指導教員（学生2～6名／教員1名）が、綿密に面接や専門試験対策をします。

**県内** アリオンテック、OKIサーキットテクノロジー、オリエンタルモーター、片桐製作所、高研、山陽精機、斎藤農機製作所、三協オイルレス工業、JVCケンウッド山形、スタンレー鶴岡製作所、TDK庄内、TDKエレクトロニクスファクトリーズ、ティービーアール、デンソーFA山形、東北エプソン、東北環境開発、東北東ソー化学、東和薬品、トガシ技研、ドリームズファーム、ニシカワ、日情システムソリューションズ、日新製薬、ハッピージャパン、ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ、ペーリンガーインゲルハイム製薬、ミドリオートレザー、山形カシオ、山形航空電子、山形東亜DKK、YCC情報システム 他

**県外** アイリスオーヤマ、アマゾンジャパン、旭化成、出光興産、SMC、NTT東日本グループ会社、ENEOS、花王、キリンビール、クラレ、クレハ、コニカミノルタジャパン、サントリーホールディングス、住友化学工業、星光PMC、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、ソフトバンク、第一工業、第一三共ケミカルファーマ、ダイキン工業、大正製薬、大日精化工業、DIC、東京エレクトロングループ、東京ガス、東京製罐、東北電力、トヨタ自動車東日本、ニコン、日東電工、ニプロ、日本精工、日本ゼオン、ネットワンシステムズ、浜松ホトニクス、東日本高速道路、東日本旅客鉄道、ファナック、三井化学、三菱電機、メタウォーター、森永乳業、LIXIL、レイズネクスト 他

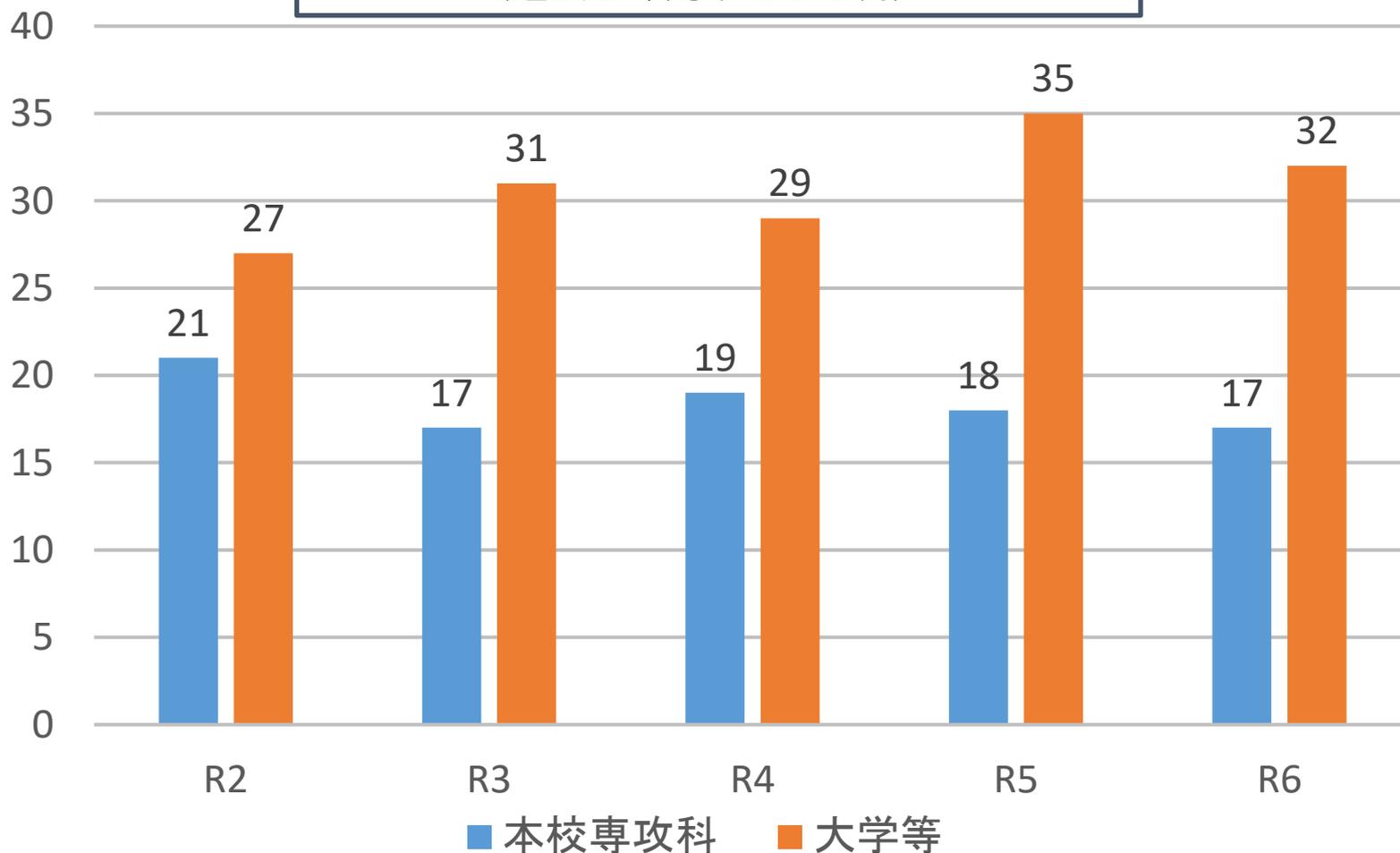


# 進学

## ◆進学したい場合

- ・編入学試験や大学院入試では数学、英語、TOEIC、専門科目、口頭試問等が課されます。
- ・各教員が専門分野に応じて、個別に綿密に指導します。

令和6年度進学者内の専攻科進学率35%  
(過去3年間平均36%)



# 機械コース 進路状況の特徴

- 求人分野は、機械・化学・食品・建設等多岐にわたる。
- 職種は開発、設計、製造、設備保全・保守、生産管理等であり、いずれも専門知識や資格・経験を必要とされる。

	進路状況 機械コース		
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
就職 (求人倍率)	28名 (9.9)	28名 (12.7)	17名 (17.2)
進学	7名	9名	7名
合計	35名	37名	24名

**機械コース 就職先**

令和4年度	令和5年度	令和6年度
アイリスオーヤマ(株)	東北発電工業(株)	OKIサーキットテクノロジー(株)
秋山精鋼(株)	東日本高速道路(株)	(株)片桐製作所
アリオンテック株式会社	レイズネクスト(株)	(株)京都製作所
(株)イシダ	サントリーホールディングス(株)	グリコマニュファクチャリングジャパン(株)
オリエンタルモーター(株) 鶴岡カンパニー	旭化成(株)	(株)斎藤農機製作所
花王(株)	第一三共ケミカルファーマ(株)	GEヘルスケア・ジャパン(株)
(株)山陽精機	三協オイルレス工業(株)	(株)SCREEN SPEサービス
(株)JVCケンウッド山形	(株)シンクロン鶴岡工場	(株)タマディック
(株)JERA	山形カシオ(株)	東京エレクトロングループ
(株)スタンレー鶴岡製作所	GEヘルスケア・ジャパン(株)	東京製鐵(株)
大和製罐(株)	TDKエレクトロニクスファクトリーズ(株)	東北エプソン(株)
(株)タマディック	(株)東北村田製作所	ベーリンガーインゲルハイム製薬(株)
(株)ツガミ	浜松ホトニクス(株)	三木プーリ(株)
TDKエレクトロニクスファクトリーズ株式会社	(株)安川電機	三菱電機ビルソリューションズ(株)
東北エプソン(株)	KYB(株)	(株)LIXIL(千葉)
東洋製罐(株)仙台工場	(株)JALエンジニアリング	
(株)トガシ技研	オリエンタルモーター(株) 鶴岡カンパニー	
トヨタ自動車東日本(株)	コニカミノルタジャパン(株)	
ファナック(株)	東北エプソン(株)	
三菱重工環境・化学エンジニアリング(株)	福島キヤノン(株)	
メタウォーター(株)	(株)オキサイド	
森永乳業(株)東京多摩工場・大和工場	独立行政法人国立印刷局	
レンゴー(株)	NITTOKU(株)	
	アクセンチュア(株)	
	(株)ヒロエンジニアリング	
	富士電機(株)	

# 機械コース 進学先

令和4年度	令和5年度	令和6年度
鶴岡工業高等専門学校専攻科	鶴岡工業高等専門学校専攻科	鶴岡工業高等専門学校専攻科
長岡技術科学大学	長岡技術科学大学	長岡技術科学大学
山形大学	秋田大学	豊橋技術科学大学
弘前大学	新潟大学	島根大学
	電気通信大学	

# 電気・電子コース 進路状況の特徴

- 求人分野は、電気電子関連分野以外に、機械・化学・食品・建設等多岐にわたる。
- 職種は開発、設計、設備保全・保守、生産管理等であり、いずれも専門知識や資格・経験を必要とされる。
- インフラ関連（電力、設備、鉄道）が多いが、通信、制御、半導体、サービス分野にも進んでいる。

	進路状況 電気・電子コース		
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
就職 (求人倍率)	21名 (14.8)	31名 (11.3)	21名 (15.0)
進学	17名	15名	13名
合計	38名	46名	34名

電気・電子コース 就職先

令和4年度	令和5年度	令和6年度
(株)NHKテクノロジーズ	東日本高速道路(株)	アズビル(株)
NTT東日本グループ会社	日本電設工業(株)	(株)アビリカ
ENEOS(株)	大日精化工業(株)	AGC(株)相模工場
キヤノンアネルバ(株)	出光興産(株)	NECプラントエンジニアリング(株)
(株)京都製作所	(株)レゾナック	(株)エヌ・ティ・ティエムイー
コニカミノルタジャパン(株)	ウチヤ・サーモスタット(株)	(株)NTTロジスコ
財団法人東北電気保安協会	(株)JVCケンウッド山形	OKIサーキットテクノロジー(株)
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)	(株)スタンレー鶴岡製作所	オリエンタルモーター(株) 鶴岡カンパニー
TDKエレクトロニクスファクトリーズ株式会社	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)	(株)クボタ
テコム(株)	TDKエレクトロニクスファクトリーズ(株)	(株)JVCケンウッド山形
ニプロ(株)	(株)デンソーFA山形	水ing(株)
ニプロファーマ(株)	オリエンタルモーター(株) 鶴岡カンパニー	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)
(株)ハッピージャパン	関西電力(株)	東京エレクトロングループ
林建設工業(株)	東北電力(株)	東京電力ホールディングス(株)
メタウォーター(株)	日東電工(株)	東北エプソン(株)
山形航空電子(株)	(株)アイ・エス・ビー	東北電力(株)
山形東亜DKK(株)	NTTアノードエナジー(株)	トヨタ自動車東日本(株)
(株)ユーテック	(株)タマディック	(株)ヒロエンジニアリング
(株)レゾナント・システムズ	東京エレクトロングループ	三菱電機(株) 名古屋製作所
	財団法人東北電気保安協会	山形航空電子(株)
	トーテックアメニティ(株)	レイズネクスト(株)
	(株)日立パワーソリューションズ	
	(株)フェイバーエンジニアリング	
	(株)ヴィッツ	
	富士フイルムメディカル(株)	
	横河ソリューションサービス(株)	

# 電気・電子コース 進学先

令和4年度	令和5年度	令和6年度
鶴岡工業高等専門学校専攻科	鶴岡工業高等専門学校専攻科	鶴岡工業高等専門学校専攻科
長岡技術科学大学	長岡技術科学大学	長岡技術科学大学
千葉大学	北見工業大学	豊橋技術科学大学
お茶の水女子大学	岩手大学	北見工業大学
千葉工業大学	千葉大学	群馬大学
愛知工業大学	新潟大学	
	信州大学	
	山梨大学	

# 情報コース 進路状況の特徴

- 求人分野は、機械・化学・食品・建設等多岐にわたる。
- 職種は開発、設計、設備保全・保守、生産管理 等であり、いずれも専門知識や資格・経験を必要とされる。
- ネットワーク、組み込み系が多いが、通信、制御、半導体、サービス分野にも進んでいる。
- 他コースに比べて進学者が多い。

	進路状況 情報コース		
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
就職 (求人倍率)	22名 (11.4)	26名 (11.6)	27名 (10.6)
進学	14名	15名	13名
合計	36名	41名	40名

情報コース 就職先

令和4年度	令和5年度	令和6年度
(株)アイ・エス・ビー	エクシオグループ(株)	(株)アイ・エス・ビー
アイリスオーヤマ(株)	メタウォーター(株)	株式会社AGEST
(株)アクロホールディングス(アクログループ)	東和薬品(株)	アマゾンジャパン合同会社
ウナルテクノロジー(株)	ニプロファーマ(株)鏡石工場	(株)イシダ
NTT東日本グループ会社	(株)佐藤鉄工所酒田事業所	(株)エスユーエス
(株)NTTファシリティーズ	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)	株式会社エヌ・ティ・ティエムイー
京セラコミュニケーションシステム(株)	TDKエレクトロニクスファクトリーズ(株)	NTTコミュニケーションズグループ
(株)JVCケンウッド山形	(株)日立国際電気	(株)NBCメッシュテック
デジタルテクノロジー(株)	東北エプソン(株)	キヤノンマーケティングジャパン(株)
東社シーテック(株)	(株)アイ・エス・ビー	(株)クレスコ・ネクシオ
(株)ニシカワ	アイ・システム(株)	(株)ジェイ・クリエーション
(株)日情システムソリューションズ	(株)アイズ・ソウトウエア	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)
日本原子力発電(株)	ALSOK山形(株)	SOLIZE(株)
ネットワンシステムズ(株)	NTT東日本グループ会社	(株)DSR
東日本旅客鉄道(株)	キヤノンメディカルシステムズ(株)	テコム(株)
(株)日立ハイテクフィールディング	(株)グローバルトラストネットワークス	(株)ニコン
ファナック(株)	CTCテクノロジー(株)	(株)ネットブレインズ
富士通ネットワークソリューションズ(株)	(株)ティ・アイ・ディ	株式会社ハイマックス
三菱地所プロパティマネジメント(株)	テコム(株)	パーソルクロステクノロジー(株)
(株)メンバーズ	パーソルクロステクノロジー(株)	(株)半導体エネルギー研究所
	(株)FIXER	富士フィルムメディカル(株)
	富士通ネットワークソリューションズ(株)	ミヨシ油脂(株)
	(株)メンバーズ	(株)ラック

# 情報コース 進学先

令和4年度	令和5年度	令和6年度
鶴岡工業高等専門学校専攻科	鶴岡工業高等専門学校専攻科	鶴岡工業高等専門学校専攻科
長岡技術科学大学	長岡技術科学大学	長岡技術科学大学
豊橋技術科学大学	豊橋技術科学大学	山形大学
山形大学	東京農工大学	千葉大学
新潟大学	新潟大学	筑波大学
秋田大学	東北公益文科大学	東京農工大学

# 化学・生物コース 進路状況の特徴

- プラスチック製品、医薬品、化粧品、食品、化学薬品などの製造・加工を行う仕事に関する工場勤務
- 製品の分析を行う職場
- 新材料の開発・性能試験、生産の管理を行う仕事
- 石油化学製品の製造管理部門

	進路状況 化学・生物コース		
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
就職 (求人倍率)	24名 (6.9)	17名 (12.8)	26名 (7.9)
進学	11名	14名	16名
合計	35名	31名	42名

## 化学・生物コース 就職先

令和4年度	令和5年度	令和6年度
アイリスオーヤマ(株)	麒麟ビール(株)	旭化成(株)
旭化成(株)	(有)ドリームズファーム	ENEOS(株)
石川樹脂工業(株)	三洋化成工業(株)	大阪有機化学工業(株)
NTT東日本グループ会社	第一三共ケミカルファーマ(株)	(株)クレハ
花王ロジスティクス(株)	第一三共プロファーマ(株)	(株)JALエンジニアリング
月山酒造(株)	DIC(株)	JNC石油化学(株)市原製造所
(株)クラレ新潟事業所	東北東ソー化学(株)	住友精化(株)
住友化学(株)千葉工場	東和薬品(株)	成友興業(株)
星光PMC(株)	(株)三井化学分析センター	第一工業(株)
第一三共ケミカルファーマ(株)	三井化学(株)	第一三共ケミカルファーマ(株)
ダイキン工業(株)	出光興産(株)	東亜石油(株)
大正製薬(株)	東亜石油(株)	東京ガスネットワーク(株)
大日精化工業(株)	OKIサーキットテクノロジー(株)	東北エプソン(株)
東亜合成(株)横浜工場	日本ゼオン(株)川崎工場	(有)ドリームズファーム
東北東ソー化学(株)	東北環境開発(株)	東レ(株)
東和薬品(株)	(株)半導体エネルギー研究所	日本化学産業(株)
(株)ニコン		日本ゼオン(株)川崎工場
ニプロ(株)		長谷川香料(株)
長谷川香料(株)		ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ(株)
三井化学(株)		丸善石油化学(株)千葉工場
森永乳業(株)福島工場		森永製菓(株)
		(株)ヤクルト本社福島工場
		(株)レゾナック 先端融合研究所
		酒田市役所

# 化学・生物コース 進学先

令和4年度	令和5年度	令和6年度
鶴岡工業高等専門学校専攻科	鶴岡工業高等専門学校専攻科	鶴岡工業高等専門学校専攻科
長岡技術科学大学	長岡技術科学大学	長岡技術科学大学
東北大学	東北大学	長岡技術科学大学
北海道大学	東京農工大学	弘前大学
新潟大学	群馬大学	山形大学
大阪芸術大学	新潟大学	新潟大学
	信州大学	名古屋大学

# 就職先情報入手方法

- ・学生課隣1Fリフレッシュルーム  
→県内外企業求人票・公務員採用試験・パンフレット 他
- ・高専キャリアサポートシステム(本科4年以降利用開始)

他には

- ・学生課学生係
- ・担任、科目担当教員、部活顧問、寮担当教員 など

早めに情報収集し、保護者とも相談して自分にできること、やりたいことを考えてみましょう

進学先は、学生課教務係に過去問等の資料が置いてあります。